

広報

ブレイブサークル

大腸がん検診啓発に関する活動情報をお届けします

09
2023.11

日頃より、当法人事業にあたたかいご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
広報ブレイブサークル09号をお届けします。

Webで簡単！

ポチっと「大腸がんクイズラリー」

各種イベントなどで参加者が楽しみながら大腸がんや大腸がん検診について理解を深められる「大腸がんクイズラリー」がWeb上でもご活用いただけます。PCやスマートフォンなどから、個人の好きなタイミングでチャレンジすることができます。

<https://www.bravecircle.net/cancer/quiz/>

■クイズは5問！ヒントあり、選択式クイズ



スタート画面

大腸がん検診対象世代の方はもちろん、老若男女、広い世代に興味関心をもってもらいたい、大腸がん検診の大切さを知っていただきたい、という思いが込められた手軽に楽しめるクイズ形式になっています。難しいと思える問題も大丈夫！ヒントを見ながら学ぶことができます。



ヒント画面

■クイズに全問正解！大切な人に検診の輪を広げてほしい

時間がない、費用が高そう、検診は面倒、わたしは元気だから大丈夫！そう思っている人があなたの周りにいるかもしれません。学んだ知識をぜひ広めていただく為に、クイズに全問正解したあとは、啓発メッセージをSNSでシェアできる画面をご用意しています。大切な人へ大腸がん検診の大切さを呼びかけることができます。



全問正解後の画面

■二次元コードで簡単アクセス！

より簡単にアクセスしてもらえるよう、URLはもちろんのこと、二次元コードからも「大腸がんクイズラリー」へ誘導することができます。市民の方への大腸がん検診の案内に記載したり、企業の健康管理部門に情報提供することで、気軽にチャレンジしていただきながら大腸がん検診の大切さをお伝えし、受診への後押しに繋がれば幸いです。



クイズラリー 二次元コード

二次元コードのデータご希望の際は当法人までお問い合わせください。

「9月1日大腸がん検診の日」記念日に 神宮スタジアムナイトヨガ2023で啓発

■#dress in blue で大腸がん検診の輪を広げよう

毎年1回の大腸がん検診を受けてほしい、また大腸がんの早期発見・早期治療の大切さを知つてもらうために、9月10日明治神宮球場で開催された神宮スタジアムナイトヨガ2023へワンデー協賛しました。働く世代である約800名が参加され、皆さんと9月1日「大腸がん検診の日」を記念した、「#dressinblue (#ドレス・イン・ブルー)」企画で会場の神宮球場を啓発カラーであるブルー(青)に染め、検診の大切さを発信しました。参加特典として、綺麗なブルーボトルのお水「ソラン・デ・カプラス」をプレゼント、またブルーを基調とした小冊子などの啓発資材も配布し、啓発メッセージを届けることができました。



“dress in blue”を意識した参加特典一式

■おなかに関するメッセージを発信

レッスンが始まる前のオープニングトークでは、当法人の活動の紹介や大腸がんに関するクイズを交えながら、検診受診の大切さをお伝えすることができました。また、ヨガ講師からも大腸がん検診体験談をお話いただいたり、からだを動かしながら“おなかのこと”に関心を寄せるきっかけ作りができることは効果的でした。自身のカラダと向き合うことが大事とされている“ヨガ”は腸活としても人気のスポーツであり、ポーズの中で声をかけながら、呼吸、リラックス、ねじりを交えて、おなかを意識するポーズを取り入れてレッスンが行われました。



おなかを意識した「腸活デトックスヨガ」

■毎年、大腸がん検診の日を思い出してほしい

協力団体のご支援により抽選会サプライズ企画で、森永乳業株式会社より「毎朝爽快Light」やホットマン株式会社より「1秒タオル」がもらえる楽しいイベントとなり、ポジティブな企画で啓発することができました。このイベントを機会に、「大腸がんについて考える」きっかけづくりに繋がりました。



抽選会賞品のお渡しの様子

レッスン終了後は会場が一体となり、この日を忘れずに、毎年1回大腸がん検診を受診してほしいという思いを込めて、ソラン・デ・カプラスを片手に“dress in blue”的掛け声で全員で記念撮影をしました。



フォトスポット用に記念日看板や手持ちパネルをご用意

フォロワー数が7,000を超える影響力のあるヨガ講師よりSNS(Instagram, Facebook)にて大腸がん検診への呼びかけのメッセージが発信されました。イベント参加者からも「#dressinblue #腸活デトックスヨガ #大腸がん撲滅キャンペーン」などでの投稿もあり、「大腸がん」というテーマに馴染みがない層へも広がり、身近な繋がりのある方々へも検診の輪を広げるきっかけになりました。

癒しと学びのOsaka city フェスタ ヨガイベント&大腸がんクイズラリー開催

9月16日に大阪市健康局健康推進部健康づくり課と協力して、花博記念公園鶴見緑地内にある“ハナミズキホール”にて市民を対象に大腸がんについて楽しみながら知つていただくヨガ＆大腸がんクイズラリーの体験型イベントを開催しました。このイベントは、9月の「がん征圧月間」、9月1日「大腸がん検診の日」にちなんで、大腸がんの早期発見・早期治療の大切さを伝えるものです。

■癒しタイム「Osaka City Yoga in ハナミズキ」 夏の終わりに、腸活リラックスヨガで疲れた体を癒そう。

レッスン初めに大阪市より大腸がんに関する2問のクイズを交えながら、大腸がん検診の大切さについてメッセージを発信したこと、参加者130名の皆さんに、おなかを意識しながらヨガを楽しんでいただきましたことができました。



光差し込むハナミズキホールでリラックスしながらヨガタイム

イベント終了後、担当されたヨガ講師の中にはInstagramにてレッスンの感想や写真とともに、あらためて「大腸がんやがん検診について考えるきっかけとなっていたら嬉しい」と振り返りながら呼びかけ。#大腸がん #がん検診 #腸活とハッシュタグをつけて発信されていました。参加者がカラダを動かしながらおなかを意識できたことで、大腸がん検診の大切さについて知るきっかけを作ることができました。



参加特典一式



レッスン後にみんなで記念撮影

■楽しく学べる大腸がんクイズラリーを同時開催

ヨガと同時開催で「大腸がんクイズラリー」を実施し、約200名がご参加。クイズラリーに参加しながら会場内のからだのサビチェックコーナーやがんの展示ブース、新鮮野菜販売に立ち寄ることができ、楽しみながら健康について学ぶことができました。



2023年「大腸がんクイズラリー」 運営資材提供

■クイズを通して、広がる「大腸がん検診」に関する知識と輪



写真提供：戸田市健康福祉の杜まつりにて大腸がんクイズラリーと一緒に大腸トンネル探検隊もご活用いただきました

全国の自治体のがん対策部門や大腸がん検診啓発を行う団体(医療機関、検診機関や企業の健康管理部門など)へ「大腸がんクイズラリー」の運営資材の無償提供を行いました。

2023年4月～9月までの期間、156の都道府県・市区町村・その他団体等にお申込みいただき、「実施報告書」にてお寄せいただいたご感想やご意見を一部ご紹介いたします。

■使用した感想・ご意見 ~実施報告書より~

- 色も鮮やかでポスターの大きさもよく、目立ってよかった。
- 人手が足りずスタッフの人員配置が十分ではなかったが、解答カードがあったので、受診の重要性をお伝えできた。
- 参加者と一緒に解き進めていくと同時に、個別にがんに関する話をすることができたため、検診の勧奨につながった。
- クイズラリー中に声をかけると「自覚症状がないから検診は受けていない」「数年前に受けたから受けなくてよい」「精密検査はもう一度便検査をする」等、正しい知識を持ってない方もおられ、誤った認識を正す機会となった。
- アンケートの回収により市民のがん検診未受診理由がよく分かった。今後の未受診者勧奨に活かしていきたい。
- 受けない理由は「気になる症状がない」が一番多かった。
- 若年層にも参加してもらいやすく、検診世代前の方へもがんに関する普及啓発が行えたのではないかと考える。
- 会場で大腸がん検診の追加受付を行い、イベント期間中(3.5日)で約20名の追加申し込みがあった。
- ヒントが目立たず、目につかないため、どこを見たらいいかわからない人がいた。
- 色んな年代の方が参加されるので、大きめの見やすい字のサイズの質問用紙等を検討してほしい。
- ポスターを見ずに解答用紙だけで完結してしまう人が多かったので、クイズもポスターに掲載して、ポスターの中のクイズを見て回答するような形がよいと思った。

「大腸がん検診採便モデル(仮)」 モニター実施報告

■正しい採便方法を学べる体験型新資材

採便方法を学べる体験型の啓発資材を作ろうと試行錯誤を重ね、改良型試作として「大腸がん検診採便モデル(仮)」と題し、この度モニター募集をしました。多数のお問い合わせありがとうございました。28団体にイベント等で使用していただき、ご意見・ご感想をいただきました。



■使用した感想・ご意見 ~使用アンケートより~ ※一部

- 注目を集め、子供が近寄ってきて大人へ啓発することができた。市民の方へも職員たちへも啓発する機会となった。
- 誰が見ても便だということがわかり、目を引く展示となつた。話題性もあり、説明するきっかけに繋がつた。
- 重さ、大きさ、形状、色、表面の質感、どれもリアルでした。
- 付着血があることで表面をまんべんなくこする必要性の説明がしやすかった。
- 使用マニュアルは細かい説明手順が記されていて、保健師や医療職以外の職員でも説明しやすい内容だった。
- 説明シートは便採取の量が分かりやすく、視覚的に説明がしやすく便利だった。
- コンパクトで使いやすく、持ち運びにもよかつた。
- 伝えたいことが伝えられる資材なので、購入を検討する。他の模型価格と比較すると納得できる価格です。
- ゴムのにおいがきつかった。
- 採便モデル(便模型)の下に敷くシートがほしい。
- 説明シートは使い分けたいのでデータ提供してほしい。
- 採便棒もセット内容に入れてほしい。

今後について

貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。
正しい採便方法を市民のみなさまにお伝えする啓発資材となるよう、お寄せいただいたご意見やご感想は、資材改良の参考にさせていただきます。

東京都大腸がん検診普及啓発事業 & ブレイブサークル大腸がん撲滅キャンペーン

Tokyo健康ウォーク2023

東京都保健医療局との共催でTokyo健康ウォーク2023を11月12日(日)に杉並区で開催いたします。

Tokyo健康ウォークは、大腸がんによる死亡を減らすため、早期発見・早期治療で病から救いたい。大腸がん検診の大切さをウォーキングを通して、ひとりでも多くの都民の方に呼びかける活動です。

14回目となる今年度は、事前に医師とゲストの小林よしひさん(タレント/体操のお兄さん)出演の動画を視聴して大腸がんに関する知識を学んでいただき、イベント当日は、杉並区にある都立高井戸公園をスタート・ゴール地点とし、9kmまたは6kmのコースをウォーキングしながら、コース上のポイントで大腸がんに関するクイズに参加いただくイベントです。

希望する40歳以上の申込者に無料大腸がん検診を提供しています。大腸がん検診を毎年1回必ず受診してほしい。このウォーキングイベントを通じて、がんのリスクを減らすきっかけと、大腸がん検診の大切さを伝える輪が広がっていくことを強く願っております。

Tokyo健康ウォーク2023

公式Webサイト

<https://tokyo-kenkowalk.jp/>



公式サイト

定時総会のご報告

2023年6月12日(月)14時～15時

「2022年度事業報告・決算報告・監査報告」、「2023年度事業計画・収支予算」を議題とする当法人の定時総会を開催し、可決承認されました。

事務局より

当法人の啓発資材のご利用、誠にありがとうございます。ご意見・ご要望等は、今後の資材改変に大変参考になります。引き続き、お気づきの点、改善した方が良い点などございましたら、お気軽に当法人までお寄せください。お願ひいたします。



BRAVE CIRCLE

大腸がん撲滅キャンペーン

広報「ブレイブサークル」09号

2023年 11月発行

NPO法人ブレイブサークル運営委員会 事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿303

TEL:03-6908-9160 FAX:03-6908-9150

メール:info@bravecircle.net Webサイト:<http://bravecircle.net>